

約380点にも及ぶ軽自動車のエンジン部品に精通。組立のみならず、組立後の 試運転による性能確認試験に至るまで深い知識と経験を持ちます。加えて、制御 盤組立・制御プログラム等の電子機器組立に関する技能にも卓越しており、機能 評価設備のプログラムを自ら考案し制作しています。「制作した評価設備で不具 合を再現して調査することができるので、次の対策に繋げることができます。エンジ ンというのはそれぞれ個性がありますよ。人間と一緒です」と、小笠原さんは話しま す。その高い技術により、環境性能エンジンの燃費向上など軽自動車の品質向上 に寄与しています。



小笠原さんが制作した評価設備のひとつ